

2年生が校外学習を実施

9月29日(水)、2年生が生活科「生き物なかよし大作戦」の学習で渡良瀬運動公園に行ってきました。「地域にいる生き物に関心を持ち、採集した生き物を飼育することで、生命尊重の心を育てる」ことがめあてです。約1時間の活動で全員が、とんぼやバッタ、蝶等を採集してきました。学校に帰ってからは、採集してきた虫をよく観察して絵や文章で観察カードにまとめました。その後、採集した虫は逃がしたり、家で飼育するために持ち帰ったりしました。なお、この観察カードは10月16日(土)の授業参観時に掲示されます。



第3回防災訓練を実施



10月6日(水)、今年度3回目の防災訓練を行いました。今回は地震で発生した火災からの避難の訓練を行いました。家庭科室で火災発生という設定でした。外への避難は2回目(第2回は竜巻からの屋内避難)でしたが、前回少し聞かれた話し声も今回は全く聞かれず、しかも素早く避難できて素晴らしかったです。避難後、藤岡消防署のご協力をいただき、煙体験も行いました。消防署の方から煙の恐ろしさの説明を聞いた後、煙体験装置を通り抜ける訓練を全員が体験しました。体験後の振り返りでは、代表児童から「これが本当の煙だったらこわい」「煙の怖さがわかった」等、実際に体験して感じたことが発表されました。貴重な体験となりました。

小中一貫教育の推進(その2)・道徳の授業研究会

9月30日(木)、1年生の道徳の授業研究会が本校で行われました。昨年度と今年度の2年間、藤岡一中ブロックの4校は栃木市教育委員会から「道徳教育推進研究校」に指定され、研究主題「自他を尊重し、共に夢に向かう児童生との育成 ～9年間を見通した一貫性のある道徳教育の推進～」の達成に向けて研究を推進してきました。これは藤岡一中ブロック小中一貫教育の道徳教育推進部会の活動を兼ねており、4校で一緒に研究を進めていくので、小中一貫教育の推進に他なりません。

今年度、この2年間の研究の成果を栃木市の全小中学校に伝えるため、11月に公開授業が行われます。本来ならば4校全校がそれぞれに授業を公開するところなのですが、本校はお知らせしているとおり、今年度この研究とは別に算数の公開研究発表があるため、道徳の公開授業は行いませんが、代わりに藤岡小、三鴨小のために事前授業を行いました。そのため、この日は藤岡小、三鴨小の公開授業をされる先生も来校し、授業研究会に参加されました(当初は藤岡一中の先生も参加される予定でしたが、緊急事態宣言中のため参加されませんでした)。

授業は「おおい?すくない?」という教材を使って自分の好き嫌いや利害にとらわれず、友達に対して分け隔てなく接したいという心情を育てることがねらいです。4匹の動物がどんぐりを集めに森に行き、拾ったどんぐりを分ける役割のりすが仲良しのうさぎに多く分けてしまうというものです。子どもたちは、それぞれの動物たちの気持ちについて話し合い、最後に自分自身の行動について考えることができました。この授業を参考にして、11月に藤岡小、三鴨小の公開授業が行われます。

